



奈良市の一押し事業 「奈良・サマルカンド特別交流展」

背景

- ・奈良市とウズベキスタン共和国サマルカンド市は、古代シルクロードによる歴史的なつながりを機に、日本・中央アジア諸国国交成立30周年となる令和4年(2022)に姉妹都市提携を結びました。
- ・提携5周年にあたる**令和9年(2027)**に、中央アジアの貴重な文化財を一堂に会し、両都市の「文化交流」をテーマとして**展覧会を開催**し、歴史的な交流とともに将来に続く交流を築く契機とします。

事業の概要

会期: 令和9年7月～9月(約60日間)

会場: 奈良国立博物館 東・西新館

主催: 奈良市、奈良国立博物館、ウズベキスタン共和国大統領府文化芸術発展基金

ポイント

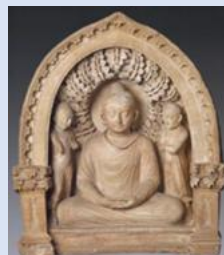
- ・**パリ・ルーブル美術館**や**ベルリン・国立博物館**、**ロンドン・大英博物館**での特別展開催で好評を博した中央アジアの至宝が、**奈良へ**。
- ・**日本初公開**の文物を含む200件以上を展示予定。
- ・6,000kmを隔てたサマルカンドと奈良の遺跡から奇跡的に出土した**同様の文様を持つ銅鏡**【大型虺龍文鏡(きりゅうもんきょう)】を**初めて**並べて展示します。



壮麗な壁画
“騎象豹狩図” AD7世紀



左: サマルカンド・コクテパ墳墓出土鏡
右: 奈良市・富雄丸山古墳出土鏡



中央アジアの至宝
“石造三尊仏” AD2世紀

【お問い合わせ先】

奈良市 観光経済部 観光戦略課

電話番号: 0742-34-4739

メールアドレス:

kankousenryaku@city.nara.lg.jp